



2021



春陽会北海道研究会

2017年 北海道研究会の主任が不在となり、2018年からは研究会本部より佐藤 勤会員が主任として テンペラ画講習会・画談会など開催し、15名の研究会員を牽引してくださいました。2020年はコロナ禍のため、予定していた作家展・講習会は中止となりました。主任にはその間、書簡などで教え導いていただき、感謝しています。

2021年 佐藤 勤会員から畠山 昌子会員に主任がバトンタッチされました。

北海道在中の私達も大好きな美瑛・富良野地区は北海道最後の開拓地です。機械などあまりない時代、大変なことだったと伝え聞いています。やっと開墾した土地も十勝岳の大噴火の泥流に覆われ、それを取り除くと言う絶望的なことを成し遂げ、今の魅力的な土地にした先人達の努力は道民の力の基です。

現在のコロナ禍の大変な日々は きっと私達 北海道に住む者にとって、
なにかしら制作する糧になることを信じます。



2021年 ●研究会総会(未定) ●道作家展 11月23日(火)~28日(日) を予定しています。